



ぞうぐみだより

2019年度 6月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園



初夏の心地良い風が園庭を駆け抜け、野菜や花たちも、太陽の光をいっぱい受けて、大きく生長してきました。子どもたちは毎日嬉しそうに水やりをしています。また、園庭や散歩先では、汗をかきながら身体をたくさん動かして遊んでいる子どもたち。梅雨の時期も、雨にも負けず元気いっぱいに過ごしていければと思います。

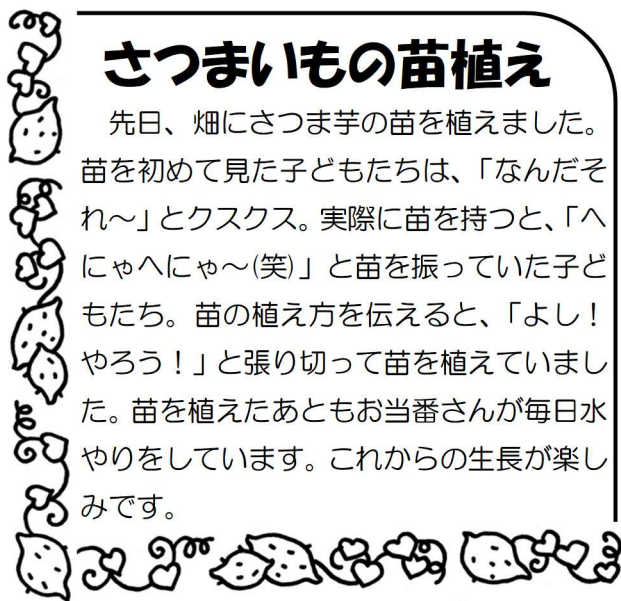


さんぽ in 河川敷

河川敷までお散歩に出掛けました。散歩の道中では、地域の方に「おはようございます！」と元気いっぱい挨拶をしたり、「たんぼぼがさいてるよ」「わたげもある！」「ふ～ってとばせるんだよね」と春らしい会話も聞かれました。河川敷に着くと、シロツメクサの花がたくさん咲いているのを見つけた子どもたち。「うわ！たくさんある」「きれいだね～」と花を摘み、冠を作ったり、花束を作ったりして楽しんでいました。また、保育者が四つ葉のクローバーを探し始めると、「よつばのクローバーしてる」「ぼくもさがす～」と、クローバー探しが始まりましたが、なかなか見つからず、次回に持ち越しとなりました。

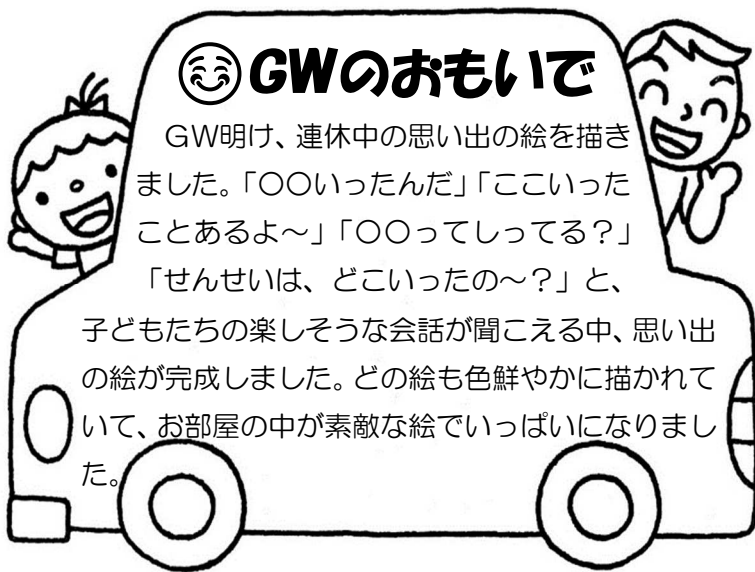
さつまいもの苗植え

先日、畑にさつまいもの苗を植えました。苗を初めて見た子どもたちは、「なんだそれ～」とクスクス。実際に苗を持つと、「へにゃへにゃ～(笑)」と苗を振っていた子どもたち。苗の植え方を伝えると、「よし！やろう！」と張り切って苗を植えていました。苗を植えたあともお当番さんが毎日水やりをしています。これからの生長が楽しみです。



GWのおもいで

GW明け、連休中の思い出の絵を描きました。「〇〇いったんだ」「ここいったことあるよ～」「〇〇ってしてる？」「せんせいは、どこいったの～？」と、子どもたちの楽しそうな会話が聞こえる中、思い出の絵が完成しました。どの絵も色鮮やかに描かれていて、お部屋の中が素敵な絵でいっぱいになりました。



どろんこ遊びについて

6月よりどろんこ遊びが始まります。汚れてもいい服装とタオルの準備をお願いいたします。また、毎朝の泥んこ遊びの〇×も合わせてご記入ください。ご協力よろしくお願い致します。

えほん

今月の『つんつくせんせい どうぶつえんにいく』
つんつくつるこ先生と子どもたちは、毎週水曜日に動物園に出掛けます。つんつく先生のお気に入りはパンダで、他の動物には、見向きもしません。そんなつんつく先生に腹を立てた動物たちがあるイタズラを思いつくのです。大人も笑えるとても面白い絵本です。



先日は、お忙しい中、懇談会にご参加いただきありがとうございました。保育園での様子、ご家庭での様子を短い時間ではありましたが、お話しすることができました。保護者の方からの貴重なご意見は今後の保育に生かしていき、楽しい保育園生活を送れるよう工夫していきたいと思っております。